

タブレット端末活用家庭学習の進め方

いちき串木野市立串木野中学校
教育方法

生徒がタブレット端末を「いつでも」「どの教科でも」使えるようにすることで、学習を充実させるための一つのツールとして、学校や家庭で効果的に活用ができるようになることや基礎学力の定着、自らの興味・関心に応じて主体的に学ぶ姿勢を育成することを目指します。

木曜朝はKCT 週末家庭でKCT

1 家庭学習の進め方

「Google Classroom」で課題や取り組み方を説明します。

(1) KUSHIKINO Challenge Time

- ① 基本的に「木曜朝KCT」と同じ進め方になります。
- ② 「Google Classroom」から「串木野中KCT」を開きます。
- ③ 教科、学年は自分で選択してください（苦手な？得意な？苦手だったら別な学年でもOK!）。
※ 文科省や県、市が出している良問になります。入試につながる問題ですので3年生は1・2年生の問題に取り組んでください。
- ④ 「継続」か準備した「KCTノート」に自分の力で解き、答え合わせをします（自分のために!）。
- ⑤ 最後まで終わったら振り返りのFoamに入力して、間違えた問題は解きなおし、書けなかった漢字や英単語は繰り返し練習します。

(2) MEXCBT, スマイルネクスト

- ① MEXCBT, スマイルネクストは端末にインストールされています。
- ② スマイルネクストは使っている学年、教科がありますので指示に従って活用してください。
- ③ MEXCBTは学校でも研修中ですので、今後活用していけるように準備していきます。

2 その他

- (1) eタイピングを利用してタイピング練習をする。
- (2) 英語等のデジタル教科書を活用して発音練習をする。
※ まだまだ多くの活用方法があります。その都度、紹介していきます。